



環境 K I D S エ キ ス パ ー ト

第 1 回 ワ ー ク シ ョ ッ プ

A s a n t e ! × J I C A 横 浜

2 0 2 3 / 9 / 9

今日の活動



1. 「子ども環境エキスパート」プロジェクトと今後の活動についてのプレゼン

テーション

2. ドミニカ共和国の紹介

3. 環境問題の紹介とグループワーク

4. 振り返り



第1回ワークショップ

環境KIDSエキスパートとは



「信頼で世界をつなぐ」

JICAは、開発途上国との信頼関係を特に重視し、
途上国と共に課題の解決に取り組んでいます。



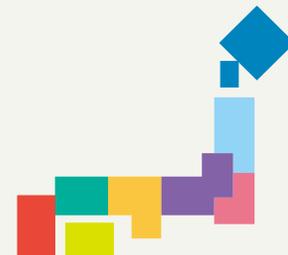
プロジェクトの紹介

JICAについて



海外拠点

96 カ所



国内拠点

14 カ所



職員数

1,929 人



協力対象

150 カ国/地域

地域別 事業規模

● 中東・欧州 ・北アフリカ

協力実施国・地域 **27** カ国・地域

事業規模 **1,227** 億円



● 東・中央アジア

協力実施国 **10** カ国・地域

事業規模 **1,984** 億円



● 中南米

協力実施国 **32** カ国・地域

事業規模 **579** 億円

● アフリカ（サブサハラ）

協力実施国 **49** カ国・地域

事業規模 **1,851** 億円



● 東南アジア・大洋州

協力実施国 **24** カ国・地域

事業規模 **4,680** 億円



● 南アジア

協力実施国 **8** カ国・地域

事業規模 **6,926** 億円

プロジェクト紹介

環境 KIDS エキスパート

日本の子どもたちのアイデアや取り組みを募集しています。みんなのアイデアと活動で、途上国の環境状況や生活を改善するプロジェクトです。

- ・アサンテ！×横浜 はその第一弾。
- ・面白いアイデアを生み出し、柔軟な発想を促すことを目的としている。
- ・子どもたち同士はもちろん、大人とのコミュニケーションも大切にしてほしい。

生徒、先生、JICAと一緒に、新しい取り組みを世界に広げていきましょう。ご不明な点がありましたら、遠慮なくお尋ねください。複数回にわたるプロジェクトですが、楽しんでご参加ください。

プロジェクト紹介

環境 K I D S エキスパートとは



ドミニカ共和国の環境問題について、6か月ほどかけてプロジェクトに取り組む

1. ワークショップの実施

今日を含めて3回開催。2つの環境問題を取り上げます。

2. アイデアコンテストの実施

12月ごろに実施予定。各グループで、テーマを選んで、その問題を解決するための面白い、楽しいアイデアを発表。

3. アイデアの深堀り・準備

広報・発信

4. 海外の方への実践・発表

JICAの研修員に対して、アイデアの実践・発表を行う。

プロジェクト紹介

環境KIDSエキスパートとは



- 9月9日（土）：キックオフ、第1回ワークショップ
- 10月ごろ：第2回ワークショップ
- 11月ごろ：第3回ワークショップ
- 12月ごろ：アイデアコンテストの実施
- 1月ごろ：外国の方へアイデアを紹介・実践する準備
- 2月ごろ：外国の方へアイデアを紹介・実践



ドミニカ共和国の紹介



- 総面積 48,442 km²
- 人口：1,112万人
- 人口増加率：1.1%
- 平均寿命：73才
- 失業率：8.5%
- 15歳以上の識字率：95%
- PIB：942億ドル
- 経済成長率：12.3%

- 使用言語：スペイン語
- コロンブスが最初に到達した島
- 西はハイチと国境を接する。
- 主食は米
- 日本人の祖先を持つ人々や日本人コミュニティがある
- 観光産業は繁栄している
- 熱帯ではないが、一年中暑い（雨季と乾季）
- ドミノゲーム、野球



協 力 方 針

国別援助方針／全体目標
持続可能でバランスの取れた開発

優先分野

JICA援助方針

格差の縮小

持続可能な経済発展

社会・地域開発プログラム
行政能力／保健／医療／教育

私たちは、地域やセクターのニーズに沿ったプロジェクトを計画、予算化、実施することで、格差是正に向けた政府の能力開発を支援している。

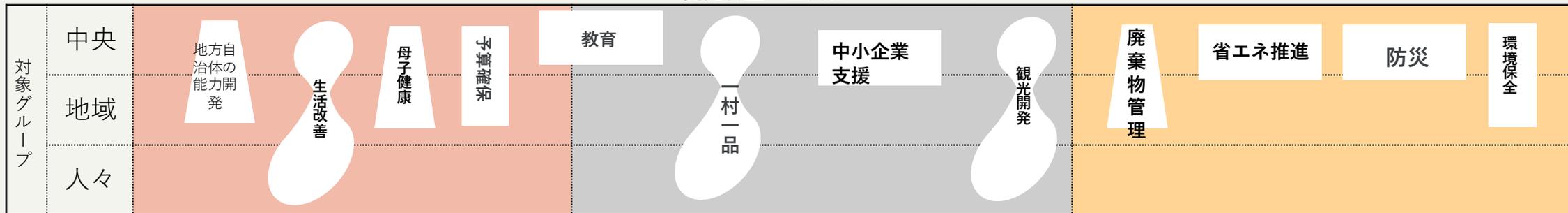
競争力強化プログラム
中小企業支援／観光開発

行政の支援を活用し、地域社会や市民が潜在能力や比較優位性を開発し、地場産業を発展させ、雇用を創出し、地域の自立を支援する。

環境保護・気候変動緩和プログラム
廃棄物管理／防災／省エネルギー

公平でバランスのとれた発展を妨げ、制限する要因となっている島嶼国の脆弱性や気候変動の環境問題への対策を支援する。

開発利益の主流化へのアプローチ



能力開発

中央 → ニーズを満たす政策を提供し、質の高いサービスを提供する。

地域 → 地域のニーズを拾い上げ、地域に根ざした開発を行う。

人々 → 自発的な発展を担い、生産性と生活の質を向上させる。



開発
持続可能でバランスのとれた開発

ドミニカ共和国の紹介



地図を見てみよう！

写真を見てみよう！



















今日のテーマ

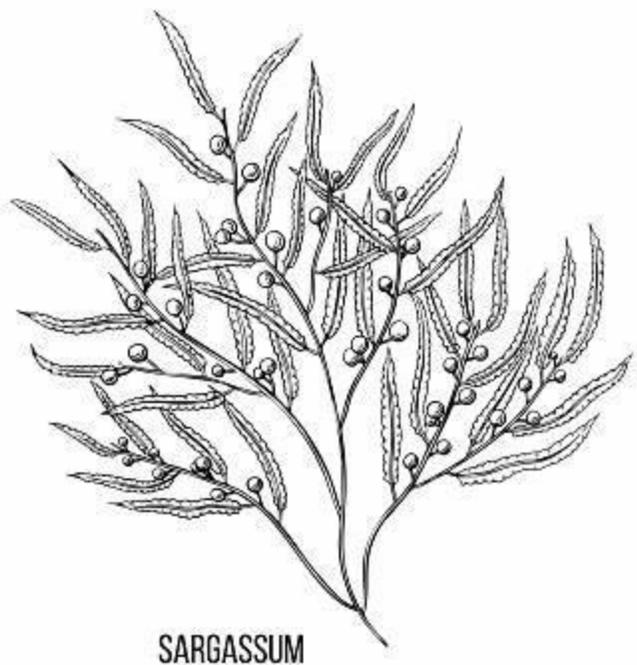
サルガッサム問題（海藻の異常繁殖）

1. サルガモ問題について説明する。
2. 発生している可能性のある問題について考える。
3. 発生している問題について調べる。
4. 起こっている問題を解決するための計画を考える。

今日のテーマ

サルガッサム問題（海藻の異常繁殖）

① サルガッサム問題の説明









今日のテーマ

サルガッサム問題（海藻の異常繁殖）

② サルガッサムが引き起こす問題を考えてみよう。

| 多くの人々に影響を与える問題 | サルガッサム問題を解決するアイデア |
|---|-------------------|
| <ul style="list-style-type: none">・ 漁師：漁ができない・ | |

今日のテーマ

サルガッサム問題（海藻の異常繁殖）

③ 起こっている問題を知る

- ・ 漁業者：漁ができなくなり、船にも影響が出る。
- ・ 住民：たまった藻が腐り、悪臭の原因になる。
ガス（不衛生、健康に悪い）。
海に行かない
- ・ ホテルや自治体：藻の除去にお金と時間がかかる。
- ・ 観光客：海を楽しめない。
- ・ ホテル：観光客が減り、売り上げに影響。
- ・ 研究者、他全員：原因がわからない、など。
- ・ 国：住民からの苦情、解決策がわからない。



今日のテーマ

サルガッサム問題（海藻の異常繁殖）

④ 問題を解決するための計画を立てる。

多くの人々に影響を与える問題

- ・漁業者：漁ができなくなり、船にも影響が出る。
- ・住民：たまった藻が腐り、悪臭の原因になる。
ガス（不衛生、健康に悪い）。
海に行かない
- ・ホテルや自治体：藻の除去にお金と時間がかかる。
- ・観光客：海を楽しめない。
- ・ホテル：観光客が減り、売りに上げに影響。
- ・研究者、他全員：原因がわからない、など。

サルガッサム問題を解決するアイデア

現状：そのまま放置して、腐るのを待って、土に埋める。

今日のテーマ

振り返り

- 大人からのコメント
- みなさんからの感想・意見
- 次回の案内
- 次回のワークショップ
 - 開催日：○月○日
 - 次回のテーマ：廃棄物